

ビジョン案作成中
関係団体・委員のみなさんとの調整
作成中の再生ビジョン案をお示しし、
ご意見をうかがいながら成案化します。

2月頃
町民意見募集(パブリックコメント)実施
まちなか再生ビジョン案に対する意
見を募集します。

2月下旬
説明会
まちなか再生ビジョン案の説明を行
います。

町民意見募集(パブリックコメント)後
いただいたご意見を参考に、案の見
直しについて検討します。

そして、新たな
スタート
再生ビジョンを
色々な人たちと
実行に移していきます。

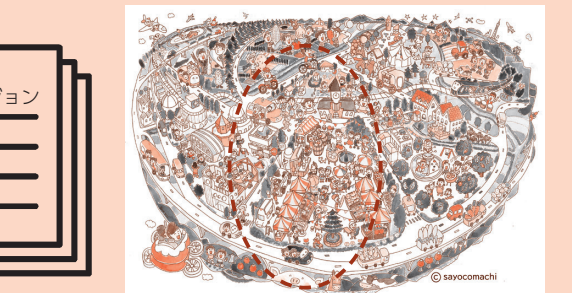
政策推進課 魅力創造課 商工労政課
石田 西田 仲野
庁内3課で取り組んでいます。
問 魅力創造課 62-9736
政策推進課 62-9721
商工労政課 66-5964

10月～1月
まちなか再生ビジョン案作成
町は提言いただいた理想のまちなかの
姿を実現するための方向性等をまとめた
まちなか再生ビジョン案を作成します。

実施できるものはすぐ取り組みます。
ビジョン完成前でも、また、完成後
にビジョンに無い内容でも、まちなか
再生に効果的と考えられる取り組みは
検討し、実行することができるよう柔
軟に対応します。



3月頃
まちなか再生ビジョン&ビジョンマップ完成
「まちなか再生ビジョン」と「まちなか再生ビジ
ョンマップ」を完成させます。



↑20年後の芽室町全体の未来図を描いた
ビジョンマップ。令和4年度は芽室町の
「まちなか」の未来図(ビジョンマップ)を
作成します。

※計画的に進めていきますが、意見内容等により、
時期が変更になる場合があります。

ポイント
①「中心市街地活性化」から「まちなか再生」へ
“再生”には、過去の繁栄時代の再生を目指すのではなく、多様な人が
チャレンジでき、人が集い・たまり、人と人、場と場が繋がりみんなの
笑顔が輝く「新しいまちを創る。」という想いを込めています。
②みなさんと一緒に積み上げていきます
まちなか再生ビジョンの論議は、町民のみなさんや、関係団体・関係
者のみなさんと一緒に積み上げていきます。

10月頃
まちなか再生ビジョン提言
まちなか再生ビジョン検討委員会で話
し合われた意見をまとめ、町に提言して
いただきます。



7月～10月頃(第2回～第6回)
まちなか再生ビジョン検討委員会
町民のみなさんの意見も参考にしなが
ら、検討委員会で「理想のまちなかの姿」
を話し合います。
《話し合いのテーマ》
・芽室町の現状
・芽室町の強みと可能性
・理想のまちなかの姿 など

小中高校生や町民のみなさんからの
意見募集
まちなか再生に向けて、20年後に地域
の担い手になる、小中高校生を含む町民
のみなさんからまちなかへのご意見を伺
います。詳細が決まり次第お知らせしま
すので、声を聴かせてください。



3課若手プロジェクト
チームが企画中

20年後の理想のまちなかは？
「まちなか再生」への道
～令和4年度の取り組み～

令和3年度
町民のみなさんや関係団体への説明
町長との意見交換の場である「め
むる未来ミーティング」を開催し、
説明と意見交換を行いました。

令和4年度5/29
まちなか再生幕開けフォーラム
まちなか再生の幕開けとなるフォ
ーラムを開催しました。詳細はP.4
～P.5をご覧ください。動
画もご覧いただけます。



見学委員
歓迎募集中

6/23(予定)
第1回まちなか再生ビジョン検討委員会
町民の方で構成する「まちなか再生ビジョ
ン検討委員会」を設置します。検討委員会では、
20年後のワクワクするまちなかの姿を話し合
います。
現在検討委員を募集中です。第1回の都合
が合わない方は第2回からの参加も可能です。
委員として参加いただける方や、見学を希
望される方は、魅力創造課までご連絡ください。



まちのうごき

5月8日

町内全域

春のクリーンアクションめむろ開催！



芽室町生活環境推進会主催による「春のクリーンアクションめむろ」が開催されました。

風が強く、時折雨が降る天候の中、団体や個人参加の方が約140名、そして芽室高校の生徒約80名、合わせて約220名もの多くの方が参加され、郊外地や学校周辺を中心にゴミ拾いに汗を流しました。

かなりの量のごみに加え、また、ベッドマットなどの大きな物も捨てられており、最終的には2トンのト

ラック2台がいっぱいになるほどのごみが回収されました。

5月13日(金)には白樺学園の生徒約61人が、学校周辺のごみ拾い活動を実施し、また、町内会や行政区など、多くの地域でもごみ拾いが行われています。

郊外地などには、まだまだポイ捨て行為などが多い状況です。これからも私たち一人ひとりが「ごみを捨てない。捨てさせない」という環境を継続して作り続けていくことが、とても大切です。

将来の子どもたちのためにも、きれいな芽室町をずっと守り続けていきましょう。

5月19日

子育て支援センターげんき

にこにこファーム、今年も開園



子育て支援センターげんき(西2条南6丁目)で毎年実施している「にこにこファーム」が今年も始まりました。第1弾のこの日は、サツマイモの苗植えにチャレンジ。

お母さんと一緒に参加してくれた見上岳くんも、小さな手で苗を持ち「おいしくな一れ」と思いを込めて植えてくれました。

今日植えたサツマイモに加え、定番人気のいちご、ミニトマト、離乳食にも大活躍のニンジンやブロッコリーを植えるそうです。収穫が楽しみです。

5月17日

芽小6年生、西小3年生

食農教育「がぶりのじかん」



今年度も食農教育「がぶりのじかん」がスタートしました。この学習は町内児童が本町の基幹産業である農業や地元農産物について理解を深めることを目的としています。第1回目

の圃場学習が5月17日に美生圃場にて実施されました。芽室小学校6年生105人、芽室西小学校3年生61人が参加し、スイートコーンと馬鈴薯の播種を行いました。今後はあと2回圃場学習を行うほか、収穫した農作物を使用した「まると給食」のメニューを児童が考案する予定です。



ようこそ！ふるさと芽室町へ

5月18日 東京芽室会の皆さんが来町



設立30周年で植えた芽室公園の柏の木の前で

東京芽室会(東京都葛飾区)の皆さんがふるさと芽室町を訪れました。役場庁舎にも越しになり、手島町長と歓談、新しくなった庁舎や議場を見学しました。

会の設立30周年を記念して、2017平成30年5月に芽室公園に植樹された柏の木の成長を見守り、新嵐山や上美生方面を訪れ、ほんのひとときですが、ふるさと芽室町を満喫された様子でした。

芽室町長は「昨年も会のみなさんのふるさと訪問を予定していたが、かなわなかった。コロナ禍ではあるが、これ以上ふるさとに帰れない日々が続くと気が滅入ってしまうところだった。実現できてうれしい。柏の木も5年間順調に育っている姿を見ることができて感激している。これから先は、私たちもこの柏の木に負けないように70代、80代、90代と年を重ねられるようにがんばりたい。柏の木と競争だと思っている。今回来れなかった会員やもう実家が芽室にない会員も、ぜひ、この柏の木の成長を見に来てほしい。ふるさと芽室への思いを改めて感じることができると晴れやかに語ってくださいました。

新嵐山や上美生方面を訪問



役場庁舎や議場を見学、芽室公園で柏の成長を見守りました